

手話講座

ボーイスカウト

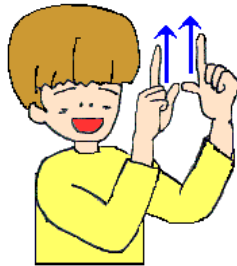


私 (は)

です

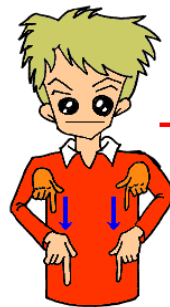


「東」



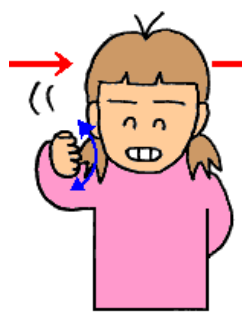
太陽が昇る

「西」



太陽が沈む

「南」



暑いのであおぐ

「北」



「北」という字

あ



アルファベットの
「a」

い



アルファベットの
「i」

う



アルファベットの
「u」

え



アルファベットの
「e」

お



アルファベットの
「o」

か



アルファベットの
「k」

き



く



手話の数詞
「9」と同じ

け



こ



カタカナの
「コ」の一部

さ



し



手話の数詞
「7」と同じ

す



カタカナの
「ス」

せ



「背が高い指」

そ



「指示する手の形」

た



ち



つ



て



と



「2つの物を
ひとつに合わせる」



な
アルファベットの
「n」



に
カタカナの
「ニ」



ぬ
手話の「盗む」



ね
「木の根っこの形」



の
カタカナの
「ノ」を描く



は
「はさみ」の形を
指で作る



ひ
手話の数詞
「1」と同じ



ふ
カタカナの
「フ」



へ
カタカナの
「へ」



ほ
ヨットの「帆」を
かたどる



ま
アルファベットの
「m」



み
手話の数詞
「3」と同じ



む
手話の数詞
「6」と同じ



め
「目」をかたどる



も
「親指と人さし指を
合わせる」



や
アルファベットの
「y」



ゆ
温泉マークの
「湯気」をかたどる



よ
手話の数詞
「4」と同じ



アルファベットの
「R」



カタカナの
「リ」を描く



カタカナの
「ル」



カタカナの
「レ」



カタカナの
「ロ」



指文字「き」を

濁音
(例：ぎ)



横に移動させる

指文字の「ほ」を

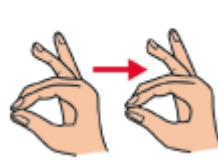
半濁音
(例：ぼ)



上に移動させる

指文字の「つ」を

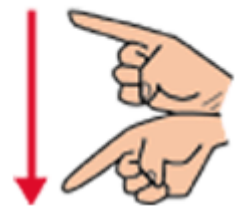
促音
(例：っ)



手前に引く

人さし指で「I」を

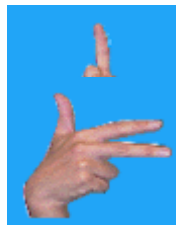
長音



下に引いて長音記号を表す



0



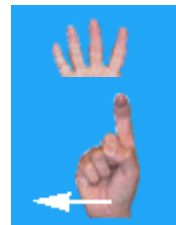
1



2



3



4



5

6

7

8

9

10

100



1000



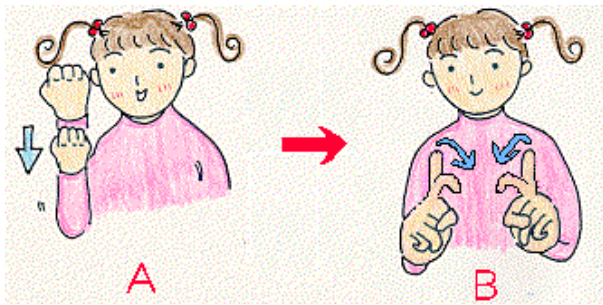
万



億

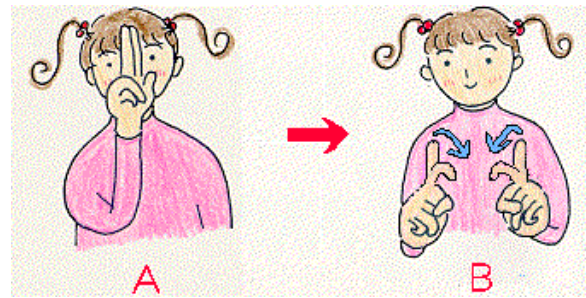
あいさつ

おはようございます



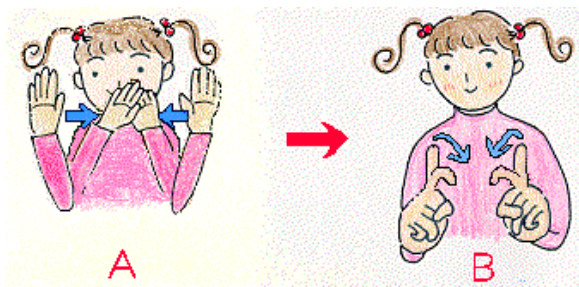
- A: 手を「グー」にして顎の位置の方へ下げる。
 (「おはよう!」と言う時は、AのみでOK!)
- B: 両手をグーにして、人差し指を立て、すぐ曲げます。
 これは、人と人が挨拶をしている様子を表します。

こんにちは



- A: これは、「お昼」と言う意味です。
 手を「う」の指文字にする。
 顔から少し離れたところへ持っていきます。
- B: 両手をグー、人差し指を立て、すぐ曲げます。

こんばんは

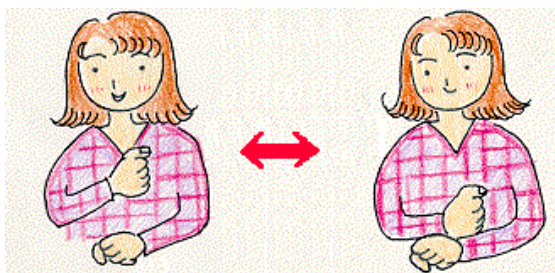


- A: 両方の手のひらを顔の横で相手に向けて、その後、顔を隠します。
 これは、「夜」と言う意味です。
- B: 両手をグーにして、人差し指を立て、すぐ曲げます。

おやすみなさい

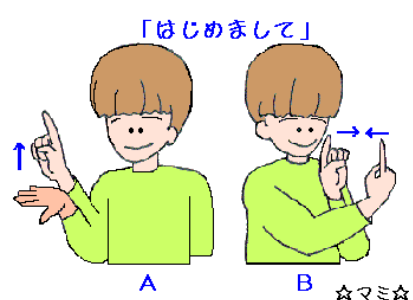


お疲れさま



- 片方の腕を下に片方は上から叩きます。
 「お疲れさまでした」と言いながら、気持ちを込めて、軽くトントンと。

はじめまして



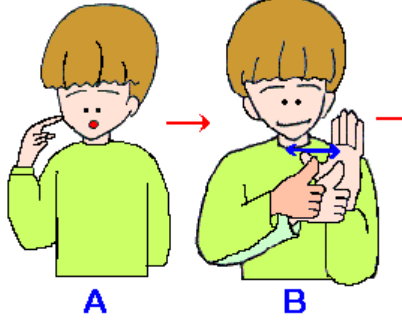
ありがとう

- 左手の甲を上に出します。右手は指先を相手に向け、
 垂直に立てた後、上にスッとあげます。

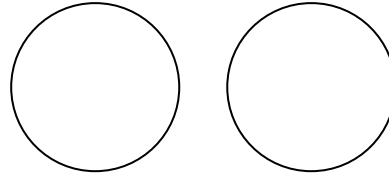


自己紹介

「私(の)」 「名前(は)」



A: 自分を指さします。
B: 左手の真ん中に右手の親指を2回押しあてる。

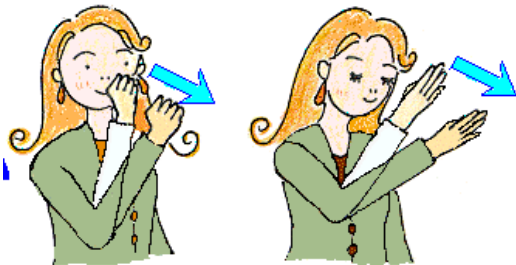


「です」



C ☆マミ☆
C: 右手の手首から下に下ろします。

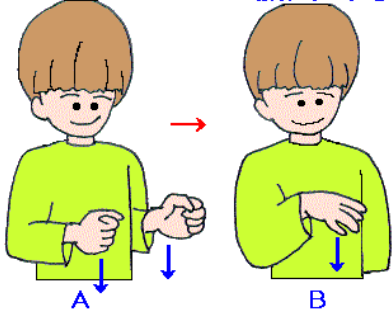
「よろしく」 「お願いします」



手をグーにして鼻のところから斜め下へ。"良い"という手話です。

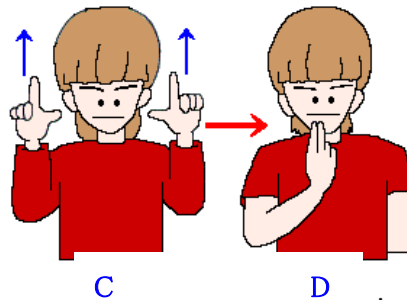
拝むように、額の前から、斜め下へ。この時、顔も一緒に少し下げるとより丁寧です。

「住んでいる」 「場所(は)」



A: 両手を"グー"して、下におろします。
B: 右手を少しまわくして、何かを押さえるようにします。

「東京」 「都」



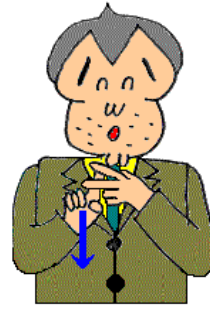
C: 太陽が昇る
D: 指文字の「と」です

「茨城」



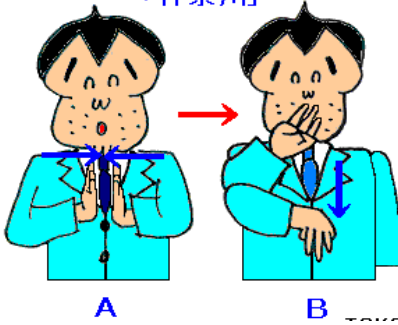
右手は左肩の方に、左手は右肩をはらうようにします

「千葉」



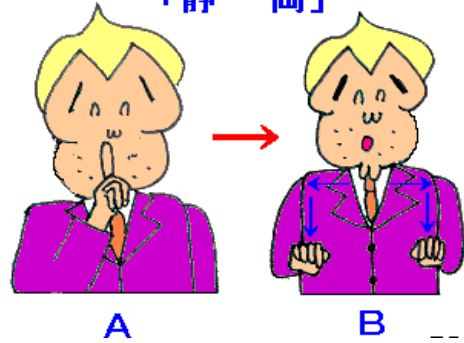
左手の人差し指と中指を出し、右手の人差しを真ん中にあてます。「千」という手話

「神奈川」



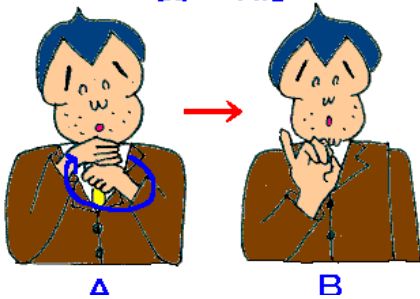
神を拝むように2回合わせる 「川」という漢字

「静岡」



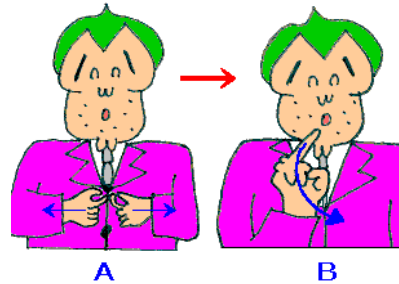
静かにという表現です。両手の人差し指と親指をつけて左右に引いて下に降ろします。（“岡”という字のイメージです）

「愛知」



両手を握り拳にして上下に指文字の「ち」合わせてぐるっと回す

「長野」



両手の親指と人差し指で輪を作り、指文字の「の」指先を合わせて、左右に引き離します。（長いという意味を表します。）

「大阪」



指を揃え、こめかみに2回程あてます

「京都」



両手の親指と人差し指を立てて、胸の前から下ろします 太陽が沈む＝“西”

「奈良」



奈良の大仏様のイメージ

「北海道」



両手の人差し指と中指をそろえ、顔の前で菱形を描きます
北海道全体の地形を表現